

令和 6 年度特色ある学校づくり推進事業報告書

【国際交流 都市と山間教育交流】※どちらかを○で囲む

学校番号（43） 学校名 豊田市立平和小学校

1 テーマ

「ふるさと大好き！平和小大好き！」

～地域のよさに気づき、豊かな自然環境を大切にする子を育む体験活動や交流学习～

2 ねらい

地域の方々との交流や19年目を迎える小渡小学校との交流等を通して、この地域の良さを知り、将来にわたって地域に関わろうとする意欲を育む。

3 活動内容

【価値ある学校間の交流、人とのつながり・学びのつながり】

（11月）小渡小学校にて

小渡小学区を歩きながら、自分たちの学区と似ているところや違うところに気付き、あらためて平和小学区に愛着をもてるような活動を目指した。

昔からある建物（寺社）を見たり、住職の話を聞いたりすることにより、豊田市の歴史にふれ、興味をもてるようにした。座禅を行うなど、普段行うことのない体験をすることができた。

小渡小学校では、3・4年生の子どもたちと一緒に交流会を行った。小渡小の総合的な学習の発表を聞き、豊田地区の同年代でも、異なる学習活動をしていることを知った。そして、堂々と発表している姿を見ることで、自分たちもがんばりたいと意欲を高めた。平和小学校からは学校紹介を行い、豊田市の中でも地域によって文化や生活に違いがあることを知ることができた。また、簡単なゲームを行ったり、会話をしたりして、楽しく過ごすことができた。

（2月）平和小学校にて（今後の活動）

小渡小学校の3・4年生を迎えて、学習活動や交流を行う。平和小各学級20人ほどの中に、3～4人の児童を迎え、多くの人数で行う授業を体験してもらう。長い休み時間や給食など、一緒に過ごす時間もあり、有意義な時間になるように実施していきたい。

4 成果と課題

豊田市の中でも、地域によって特色があることが分かり、平和小学校や地域についての良さを再認識する機会となった。今年度は3年生が実際に小渡小学校区の寺や学校を訪問し、見たり、聞いたり、触ったりしながら実際に肌で感じる活動ができた。子どもたちは、「お寺での座禅体験が緊張した」「平和小のことを伝えられて嬉しかった」「とても楽しかった。また小渡小学校の子たちと遊びたい」などの感想をもち、とても良い経験になったと感じる。

また、2月には小渡小学校を迎えての交流学習を予定している。久々に会う豊田市内の友達に、互いの成長を見せられる場となるように、有意義な交流活動を計画実践していきたい。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・学校や学年の通信で活動の様子を紹介した。
- ・学校ホームページに11月の交流活動の記事を掲載し、保護者や地域へも活動の様子を発信した。(12月)
- ・2月の交流についても、学校ホームページや通信で発信する予定である。(2月)